

Drama Therapy Festival 2011

～ドラマを仕事にしたい!～

2011年7月10日(日)

9:30-18:30 @セッション杉並(東京杉並区梅里1-22-32)

時間	内容			
9:30-9:50	オープニングセレモニー			第6・第7 集会室
10:00-12:00	新しい学び場 『ドラマを仕事にする新発想 ～しごとがなければつくればいい』 ファシリテーター&話題提供 山口 覚氏 (NPO法人ローカルアントレプレナーズスクール校長)			第6・第7 集会室
12:00-13:00	休憩			
13:00-14:45	ワークショップ1(演劇教育) 『教育現場ですぐに使えるドラマワーク』 鈴木 聡之(インプロパーク主宰)	第6・第7 集会室	ワークショップ2(インプロ/即興演劇) 『自由な表現が生まれる場づくり』 松澤 修二(インプロ・ワンネス代表)	第10 集会室
15:00-16:45	ワークショップ3(表現教育) 『ドラマの宿題に挑戦』 山崎 哲史(花天月地プロジェクト主宰)	第6・第7 集会室	ワークショップ4(ドラマセラピー) 『私にとってのしごと』 日本ドラマセラピー研究所	第10 集会室
17:00-18:30	ドラマフェスティバル ～パフォーマンス&交流会～			第6・第7 集会室

*ワークショップの1&2、3&4は同時開催です。1&2、3&4から一つずつ、計二つのワークショップにご参加いただけます。
*各ワークショップは、ドラマを使ったワークの専門家が実施いたします。(詳しい内容は日本ドラマセラピー研究所HPをご覧ください)
*このフェスティバルは、東日本大震災発生により延期されました。当初のプログラムから変更されている点がございます。

ドラマセラピーミニカンファレンス

ドラマセラピーフェスティバル2011 ドラマを仕事にしたい!

未曾有の大震災の発生から、2ヶ月が経ちました。直接的に被害を受けてはいなくても、多くの人が、一体何ができるのだろうかと考え続けていることと思います。人とつながり、協力し合い、分かち合うこと。今の日本は、こんな人の暖かさを必要としているように思います。

まさに、私たちがドラマの中で、育みたいと、目指してきたことです。

今回のフェスティバルは、ドラマを地域社会のために役立てつつ、さらにそれを仕事として確立させるため、「ドラマを仕事にしたい!」というテーマを選びました。みなで知恵を集めて、「ドラマ人が、ドラマ人として、今、日本のためにできること」を探る時間になれば幸いです。

この会が、ドラマを愛する多くの方と知り合う機会、ネットワークを広げる場となりますよう、多くの皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

参加費：1日 8000円(午前のみ4000円/午後のみ5000円) 定員:60名(先着順)

対象者：心理・医療・福祉・教育・コミュニティその他の領域でドラマを活用している方、ドラマの多様性に興味のある方、学びたい方、楽しみたい方、知り合いたい方など、どなたでも。

申込期間：2011年5月9日(月)～7月9日(土)

申し込み www.geocities.jp/jpdramatherapy から

*HPにある申込書に記載の上、dramatherapy@hotmail.co.jpまでメールにてお申し込みください。

主催：日本ドラマセラピー研究所

お問合せ、チラシ等の請求は
dramatherapy@hotmail.co.jp(日本ドラマセラピー研究所)まで



日本ドラマセラピー研究所
JAPAN DRAMA THERAPY INSTITUTE